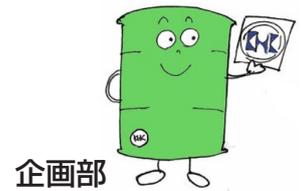


# KHKからの お知らせ

## 委託調査研究・共同研究について



企画部

当協会では、長年にわたって培ってまいりました豊富かつ専門的なノウハウを駆使して、危険物等の保安の確保、向上に資する各種の調査研究を実施しております。これらの調査研究は、消防機関における保安指導の参考資料、さらには、事業所等における保安業務の指針として活用されています。

また、一般企業・業界団体等からの調査研究についても委託を受けております。

### 委託調査研究内容

- ① 業界団体として新たな基準作りが必要な事案
- ② 規制緩和等に向けた基礎調査
- ③ 社内教育に必要な教材(e-ラーニングシステム、視聴覚教材やテキスト)の製作及び監修
- ④ 民間企業から受託した新技術に関する調査・研究など



公正中立な第三者機関として各種調査や実験等を行い、必要に応じて学識経験者等を交えた委員会にて検討することも可能です。

また、重大事故発生時の第三者機関による事故調査委員会の事務局などご相談により対応をいたします。今後の当協会の事業推進に関連のあるテーマ・内容であれば共同研究などの対応もいたします。

当協会ホームページでは、最近実施した主な調査研究の報告書を掲載しております。

<http://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html>

### PickUp

#### ～タンク開放検査の合理化に関する調査(コーティング上からの溶接線検査)～

経済産業省資源エネルギー庁の委託事業として、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(現:独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構)より受託し、令和元年度から令和3年度にかけて実施した事業「タンク開放検査の合理化に関する調査(コーティング上からの溶接線検査)」において、当協会内に設置された「コーティング上からの溶接線検査に係る検討委員会」においてまとめられた報告書をご紹介します。

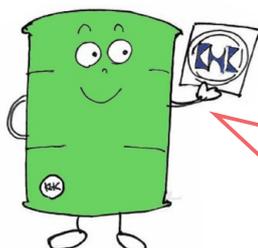
「コーティング上からの溶接線検査に係る検討委員会」報告書全文

[http://www.khk-syoubou.or.jp/pdf/guide/research/17\\_2022-03-phased%20array.pdf](http://www.khk-syoubou.or.jp/pdf/guide/research/17_2022-03-phased%20array.pdf)

「添付資料13 超音波探傷法を用いたタンク底部の溶接部検査に関する運用方法案」(報告書の一部抜粋)

[http://www.khk-syoubou.or.jp/pdf/guide/research/18\\_2022-03-phased%20array%20attachment13.pdf](http://www.khk-syoubou.or.jp/pdf/guide/research/18_2022-03-phased%20array%20attachment13.pdf)

各事業者の皆様において危険物に関する様々な調査及び実験等の要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。



### 【お問い合わせ先】

危険物保安技術協会 企画部企画課

TEL 03-3436-2353 / FAX 03-3436-2251

E-mail [kikaku@khk-syoubou.or.jp](mailto:kikaku@khk-syoubou.or.jp)